

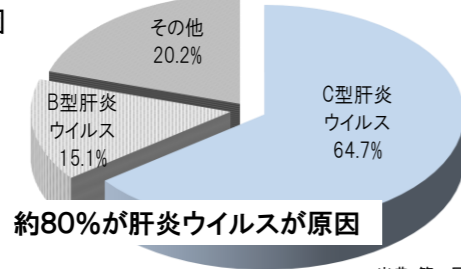
埼玉県肝炎対策推進指針の概要

策定の経緯

- 平成23年5月に策定された国の「肝炎対策基本指針」に基づき、県においても平成24年度から5年間の「埼玉県肝炎対策推進指針」を策定済み
- 平成28年6月に国が新たな指針を策定した。県においても、平成29年度から5年間の新たな指針を策定する。
- いずれの指針も、策定に当たっては、肝臓専門医や患者の代表者からなる埼玉県肝炎対策協議会において協議

肝炎をめぐる現状

●肝がんの原因



出典：第19回全国原発性肝癌追跡調査報告

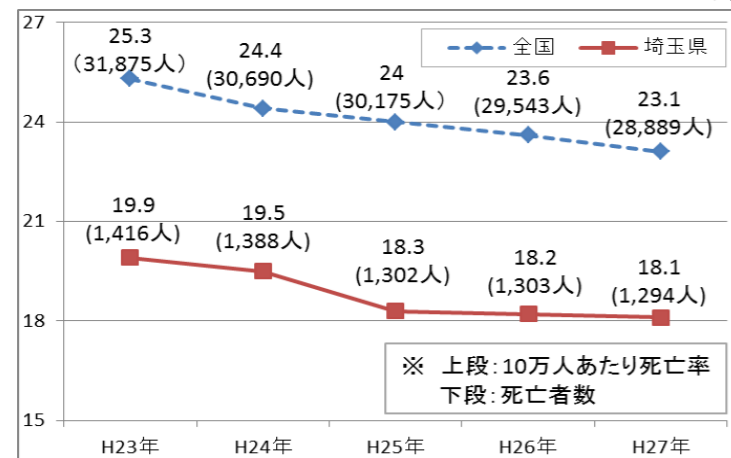
●肝炎ウイルス感染者数(推計)

	全国	埼玉県
B型肝炎ウイルス	110~140万人	6~8万人
C型肝炎ウイルス	190~230万人	11~13万人

出典：平成16年度厚生労働科学研究事業報告

●肝がん死亡率の推移

出典：人口動態調査

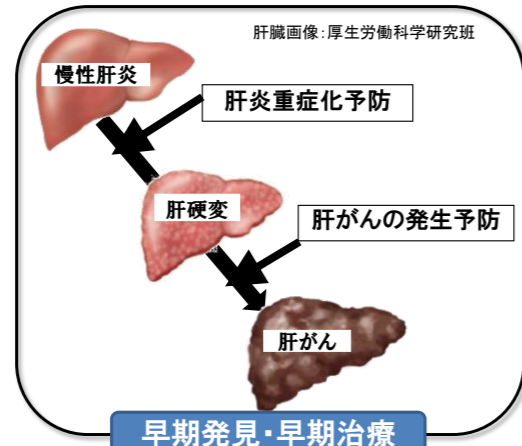
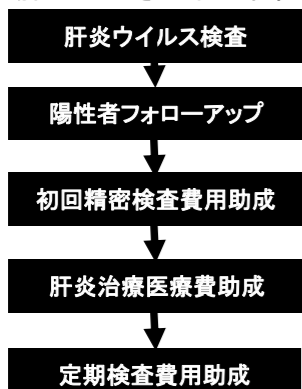


●肝がん罹患率(人口10万対) < 2012(H24)年 >

性別	全国推計値		埼玉県	
	粗罹患率	年齢調整罹患率	粗罹患率	年齢調整罹患率
男	46.1	25.2	37.1	21.4
女	23.0	9.0	18.6	8.1

出典：国立がん研究センター

●肝がんになぜしない取組



施策と主な取組事項

1 肝炎の予防のための施策

- ・若年層への啓発
- ・妊婦健診での肝炎ウイルス検査陽性者への母子感染予防対策
- ・B型肝炎ワクチン接種の推進

2 肝炎検査の実施体制の充実

- ・県、市町村における検査の実施体制の整備
- ・職域での啓発と検査の推進
- ・医療機関における検査結果陽性者に対する受療勧奨

3 肝炎医療を提供する体制の確保

- ・県・市町村による陽性者フォローアップの実施
- ・専門医療の推進とネットワークの強化
- ・肝炎患者、医療関係者、職域の健康管理者等への肝炎医療情報提供

4 肝炎の予防及び肝炎医療に関する人材の育成

- ・肝炎医療に携わる者の資質の向上
- ・肝炎医療に従事する医師の確保
- ・肝炎コーディネーターの養成

5 肝炎に関する知識の普及と肝炎患者等の人権の尊重

- ・正しい知識の普及啓発
- ・医療関係団体や職域・事業主等関係団体との連携
- ・肝臓病相談センター設置・運営

指標

指標1

肝炎ウイルス検査を受けたことがある県民の割合

現状値 26%[H28年度]⇒目標値 70%[H33年度]

指標2

肝炎ウイルス検査(検診)実施市町村数

現状値 59[H28年度]⇒目標値 63[H33年度]

指標3

陽性者フォローアップ実施市町村数

現状値 57[H27年度] ⇒ 目標値 63[H33年度]

指標4

埼玉県肝炎医療研修会受講修了医師数

毎年度 200人

指標5

肝疾患診療連携拠点病院・地区拠点病院における
肝炎コーディネーター配置率

現状値 87.5%[H28年度]⇒目標値 100%[H33年度]

目標

肝炎患者等が安心して生活できる環境を整備するとともに、肝炎重症化を防ぐ取組により肝がんの罹患率を減少させる